

2026年度第1回目の街頭行動はJR逗子駅で『過労死ゼロ』を訴える!



三浦半島地域連合では、地域に『顔の見える活動』として2025年度は12回『連合の日街頭行動』を開催しました。

新年度となる2026年度1回目は12月10日(水)18時からJR逗子駅東口にて地域連合役員20名、高野たけし逗子市議会議員、はっとり誠逗子市議会議員にもご参加いただき、総勢22名で、この冬一番の寒気の中行いました。



今回のテーマ『実現しよう! 過労死等0ゼロ』を訴えかけました。

拡声器で『過労死・労災の実態』『防止のために職場で出来ること』などを訴える中、チラシ入りティッシュを連合役員が配付し、約1時間で終了しました。



寒い中の協力に感謝します。三浦半島地域連合は『顔の見える活動』を2026年度も継続して行っていきます。今後とも構成組織のご協力をお願いいたします。

